

# 苫小牧都市再生 コンセプトプラン策定

詳細 国際リゾート戦略室  
☎ (32) 6229

本市は、ものづくり産業のさらなる展開、臨海ゾーンにおけるロジスティクスの展開、臨空ゾーンにおける国際リゾートの展開というダブルポートシティの特性を生かした成長戦略を掲げており、このたび、これら成長戦略の方向性を示す「苫小牧都市再生コンセプトプラン」を策定しました。今後は、本コンセプトプランの考え方を共有し、市民の皆さまをはじめ、有識者の方々や、まちづくり関係者や団体、市内企業の皆さまなどとさまざまな議論を重ねながら、実現への方策を関連する各施策に位置付け、具体的な取り組みを進めていきたいと考えています

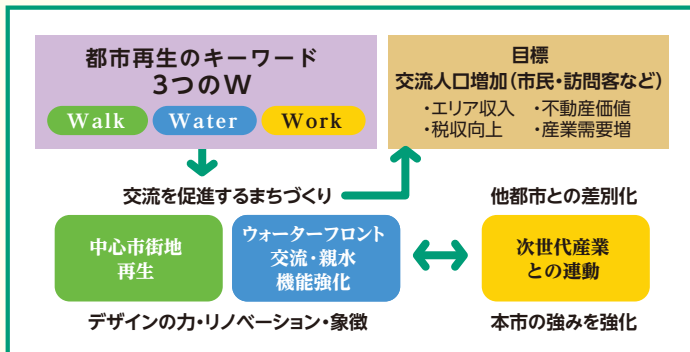
## 目的

本コンセプトプランは、交流人口の増加を目標とし、将来に向けたまちづくりの方向性を示すものであり、環境と産業が共生する持続可能な都市の実現に向けて、本市の各施策に反映していくことを目的としています

## 市街地エリアとウォーターフロントエリア連携と「3つのW」

「苫小牧駅」「(仮称)苫小牧市民ホール」「出光カルチャーパーク」「キラキラ公園」「ぷらっとみなと市場」の5つを主要な結節点と考え、そこに市民のライフスタイルや時代を象徴する空間、建築を新築とリノベーションで構成して、回遊動線を出現させます。回遊の促進には、建築物というハード、それを意味あるものに駆動させるソフトの両輪が必要であることから、そのキーワードとして、「Walk (歩く)」「Water (水辺)」「Work (働く・学ぶ)」の頭文字から取った「3つのW」を設定しました

○ 市街地エリア ○ ウォーターフロントエリア



## 都市再生コンセプトプランの構成

